

おがまち日奈久ニュース

みんなで盛り上げましょう！

校区民体育祭 10月13日(日)

(雨天中止)

やってきました校区民体育祭。これまで60年以上の間、校区民や日奈久体育協会の努力で受け継がれてきています。住民の皆様には、進んで参加いただき大会を盛り上げてくださいますようお願い致します。(主催 日奈久住民自治会 主管 日奈久体育協会)

◆開会 8時30分

◆会場 日奈久小・中学校グラウンド

種目等については、例年通りとなっております。詳しい内容については、配布されるプログラムをご覧ください。今年度最後の体育行事になりますので、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。今年も秋のひとときを校区民体育祭に参加して、地域の絆を深めていきましょう。



— 昨年の体育祭から —

ありがとうございます！これからもお元気です！

日奈久校区敬老会 開催される

校区敬老会は、9月16日(敬老の日)に日奈久中学校体育館で開催されました。残暑が厳しい中でしたが、180名(対象者は755名)の敬老者の皆さんが参加されました。式典は、今田住民自治会会長の「永年にわたる皆様の貢献に感謝すると共に労をねぎらう会です。時間の許す限りお楽しみください。」との挨拶で始まり、そして、市長代理の宮田議会事務局長、北園市議会議員、里木校区長の祝辞がありました。

その後、小学校1年生の城下颯将(そうすけ)君が作文発表をしました。楽しい作文に、時折笑い声もあり、温かい雰囲気になりました。

お楽しみ演奏では、保育園児の太鼓演奏と獅子舞に始まり、小中学生の歌や演奏、老人クラブや婦人会の踊りや体操がありました。さらに八



祝日奈久校区敬老会

前日の準備、当日の運営と後片付けと関係者の皆様、本当にお疲れ様でした。(主催 住民自治会福祉健康人権部会 主管 校区婦人会)

「ぼくのおじいちゃん」

「ぼくは、おじいちゃんのことをじいじとよんでいます。ぼくは、おじいちゃんのことをじいじとよんでいます。ぼくは、おじいちゃんのことをじいじとよんでいます。」

令和元年10月号 (第122号) 発行者 日奈久住民自治会

日奈久の人口 (8月末現在) 男1194人 女1446人 計2640人 (前月比-6人) (2009年末3444人)

日奈久活性化のために 新たな取り組みが始まります

ヘルスツーリズム事業スキーム(計画)

八代市観光振興課とDMOやつしるが連携し、新たな八代市の地域活性化の取組が4年計画で始まります。

【目的】

日奈久温泉を核とした地域資源の活用と、環境コンテンツ(素材)の新たな取り組みとして、八代地域の観光産業とその他の地場産業の活性化を目的とした法人(DMOやつしる)を中心に、自然や食など、八代市の特性や強みを活かしたヘルスツーリズムを構築し、観光産業の発展を図る。

【ヘルスツーリズムとは】

八代市観光振興計画の施策に掲げたヘルスツーリズムのテーマ(体験型旅行)の一つで、旅行という非日常的な楽しみの中で、健康をテーマ

に健康回復や健康増進を図る旅。

【具体的な事業内容】

○令和元年度 ヘルスツーリズム構想の策定

○令和2年度 プログラムの開発及び商品造成

○令和3年度 体験型健康プログラムの試行等

○令和4年度 ヘルスツーリズム事業開始

また、「くまモンをブック(きっかけ)」とした寄港地の魅力アップ事業も計画されており、10体のくまモンの置物が、日奈久温泉街に設置される予定もあるそうです。

これから検討され、具体的な内容が明らかになっていくでしょう。

津森小遭難の碑公園

除草作業にご協力を

◆日時 10月27日(日)小雨決行 雨天時は10月28日午前7時

◆参加者 年齢・性別制限なし 希望者は当日受付

◆持参品 飲料水、タオルなど

◆道具類 必要な道具類は準備して皆さんをお待ちしています。

11月5日の命日を前に実施します。皆さんの参加をお願いします。

日奈久住民自治会(生活環境部会)

婦人会だより

頑張ったよ 24時間テレビ

「愛は地球を救う」募金活動

8月24日(土) 25日(日)にマルシヨク日奈久店前で実施されました。24日は、日奈久小学校5・6年生が参加しました。25日は、日奈久中学校全校生徒が参加しました。参加した中学生の感想です。

日奈久中3年 有働一靖

10月の行事から

- 12日(土)ミュージカル「ピー子は飛んでいった」(広告参照)
- 13日(日)日奈久校区民体育祭
- 14日(月)～15日(火)日奈久阿蘇神社例大祭前夜祭、秋季例大祭
- 19日(土)クラウドゴルフ大会
- 27日(日)津森小遭難の碑公園除草作業(雨天時29日)

—— 住民自治会関係会議等 ——
11日(金)市政協力員例会
16日(水)運営委員会
18日(金)広報部会

児童生徒の通学の安全確保のために

9月17日、塩南町から下西町までの通学路(旧薩摩街道)に、歩行者用の白線が引かれました。これは、日奈久の小学生が、日々危険を感じながら通学していたため

みんなで楽しく 第10回 校区グラウンドゴルフ大会

◆日時 10月19日(土)9時集合 (雨天時は、26日に延期)

◆会場 日奈久小・中学校グラウンド

◆参加者 年齢・性別制限なし 希望者は当日受付

◆持参品 飲料水、タオルなど

◆道具類 必要な道具類は準備して皆さんをお待ちしています。

「2時間という短い時間の中でも子どもからお年寄りの方まで、様々な人が募金に来てくださいました。そんな優しい心を持っている日奈久の皆さんがいたからこそ、私たちは頑張ることが出来、心から『参加して良かった』と思うことが出来ました。」

募金活動を通して大切なことを感じた子どもたちです。

感謝して新たな募金箱を渡しました

感謝して新たな募金箱を渡しました

感謝して新たな募金箱を渡しました

感謝して新たな募金箱を渡しました

感謝して新たな募金箱を渡しました

感謝して新たな募金箱を渡しました

感謝して新たな募金箱を渡しました

感謝して新たな募金箱を渡しました

感謝して新たな募金箱を渡しました

感謝して新たな募金箱を渡しました

感謝して新たな募金箱を渡しました

感謝して新たな募金箱を渡しました

感謝して新たな募金箱を渡しました

感謝して新たな募金箱を渡しました

感謝して新たな募金箱を渡しました

森村亮太君・谷川大河君(日奈久中3年) 八代選抜チームの一員として出場

長崎県中学校軟式選抜選手強化練習会

長崎県中学校軟式野球選抜選手強化練習会が、8月17日(土)と8月19日(月)の二日間開催されました。強化練習会という名称ですが、長崎の各地域の選抜チームや福岡県の選抜チームが参加した大会でした。森本君と谷川君は、八代の選抜チームの一員として選ばれ参加しました。

17日に長崎県佐世保グラウンド野球場で、松浦選抜チームに1対1で引き分け、平戸選抜に2対0で勝利し、2位でトーナメントに進出しました。19日は、長崎市内のかきとまり球場で1回戦、雲仙選抜に5対2で負

け、3位決定戦に回りました。3位決定戦では、強豪の福岡県選抜に3対2で勝利しました。

森村君は、主にファーストとピッチャーとして出場し活躍しました。谷川君は、外野手として出場し、代打で打点1を上げることが出来ました。

八代チームは、試合はもろのここと、野球以外の

片付けや準備を率先して取り組みました。レベルの高い選手に触れて、二人とも高校に進学しても、野球を頑張りたいと決意を語りました。

片付けや準備を率先して取り組みました。レベルの高い選手に触れて、二人とも高校に進学しても、野球を頑張りたいと決意を語りました。

片付けや準備を率先して取り組みました。レベルの高い選手に触れて、二人とも高校に進学しても、野球を頑張りたいと決意を語りました。

片付けや準備を率先して取り組みました。レベルの高い選手に触れて、二人とも高校に進学しても、野球を頑張りたいと決意を語りました。

片付けや準備を率先して取り組みました。レベルの高い選手に触れて、二人とも高校に進学しても、野球を頑張りたいと決意を語りました。

片付けや準備を率先して取り組みました。レベルの高い選手に触れて、二人とも高校に進学しても、野球を頑張りたいと決意を語りました。

片付けや準備を率先して取り組みました。レベルの高い選手に触れて、二人とも高校に進学しても、野球を頑張りたいと決意を語りました。

片付けや準備を率先して取り組みました。レベルの高い選手に触れて、二人とも高校に進学しても、野球を頑張りたいと決意を語りました。

片付けや準備を率先して取り組みました。レベルの高い選手に触れて、二人とも高校に進学しても、野球を頑張りたいと決意を語りました。

片付けや準備を率先して取り組みました。レベルの高い選手に触れて、二人とも高校に進学しても、野球を頑張りたいと決意を語りました。

片付けや準備を率先して取り組みました。レベルの高い選手に触れて、二人とも高校に進学しても、野球を頑張りたいと決意を語りました。

片付けや準備を率先して取り組みました。レベルの高い選手に触れて、二人とも高校に進学しても、野球を頑張りたいと決意を語りました。

(広告欄)



15cm角、高さ約2メートルの碑に替えました

お詫言と訂正 先月号の記載で、山頭火イベントの参加料は、交流会が4000円、バスツアーが5000円でした。また、福澤美憂さんが勤務されているのは、日奈久出張所です。お詫言して訂正致します。



役者揃いの新田町「マツケンサンバ」



見事に決まった東町の「火の国旅情」



きれいな歌声が響いた浜町の歌

第8回「いきいきサロン6集い」

9月6日（金）ゆめ倉庫において、133名の参加で盛大に開催されました。

「20才以下が一人も居ない町内が3

福祉推進協議会だより

楽しみを共有しましょう！
また、俳句募集の部の審査結果は次の通りです。

【大賞】

言い訳をぶら下げて来る酷暑かな
西村 毅（日奈久山下町）

【秀作】（ジュニアの部）

星のよう紫陽花ひかる夏の朝
古川 奈々（代陽小6年）

【秀作】（一般の部）

河原石蹴って少年夏の果て
中上ひろし（宇土市）

玉葱のごろんごろんと父の留守

紙風船言葉ふっと入れ忘れ

ボサノバを夏の名残にハイボール

大野 敬子（玉名市）
光永 金司（宇城市）

今年の投句数は、ジュニアの部が472句、一般の部が195句でした。今年も素晴らしい句が多数寄せられました。来年も皆様の多数の投句をお待ちしています。

町内あり、高齢化率も上がっているが、日奈久の皆さまは元気が良い」という里木会長の挨拶で始まりました。

歌、踊り、軽体操など各町内サロンで趣向を凝らした練習の成果が発表され、会場内は笑いあり、手拍子ありで大きな賑わいに包まれました。包括支援センターの皆さまも私たちが

の身近な問題をテーマを交えながらの寸劇で披露してくださり、最後は、山下町サロンによる恒例のパナナの叩き売りでお土産を手を終了です。「サロン活動をますます深め、お互いに楽しみを共有して、日奈久の街づくりに努めましょう」という倉野副会長の言葉で閉会いたしました。

読者の広場

『感謝の金メダル！』

東町 上野 浩之

私は20代で止めていた陸上競技を、5年前から再開しマスターズ陸上競技大会に出場しています。その中でどうしても挑戦したい種目に3000mハードルがあります。その為には練習用にハードルが必要ですが、正規のハードルは高価で重いため、木工作業の得意な隣人の高藤登さん（82才）に製作を依頼したところ、組立て式の立派なハードルが6台完成しました。

シー・湯・遊へ運び練習に励み、9月1日に熊本で開催された九州大会で、初めてレースに挑戦しました。



高藤さん（右）と金メダルを持って。手前が高藤さん制作のハードル



成果が出ました。泣いても笑ってもこのチームでは最後の大会でしたので、悔いなく楽しく踊ることを目標に頑張ってきました。2位はちょっと複雑な気持ちです。」と感想を寄せてくれました。

（広告欄）

第20回九月は日奈久で山頭火 開幕



今年もオープニングを飾ったちびっ子山頭火の登場



山頭火クイズ王決定戦には、くまモンも登場して盛り上がりしました



7名参加の街並み再発見。今年も池田さんのガイドで楽しみました



22名の参加があった「おりや句会」では、互いの俳句を堪能しました

曳き回して、引っ張って大歓声 日奈久十五夜綱ひき

日奈久名物行事が盛大に行われました。人口減少と少子高齢化で、今年7町内を2組に分けて実施。9月8日に2本の綱を協力して練りあげ、その長さ30m弱。昨年より10mほど長く、まるで大蛇のようでした。



2本の大綱をつなぎ合わせて約50メートルの大綱が完成しました

中秋の名月の9月13日（金）午後7時過ぎ、例年になく重くなった大綱を曳き回して、温泉街を駆け抜けました。温泉センターばんぺい湯の前に到着すると、2本をつなぎ合わせて、見物客も一緒になって、ワッショイ！ワッショイ！と力比べ。1勝1敗で勝敗を分け合いました。

盛り上げた 竹之内町内曳回し綱引き
ワッショイ、ワッショイのかけ声で名月も顔を隠すほどの活気、龍に見立てた曳縄を町内曳回し連気を上げました。途中三ヶ所家族対抗、



子どもたちが力を合わせて力いっぱい綱を引きました。

大人vs子どもに分かれ綱引三番勝負、勝負の行方は駆け引き上手な子どもに軍配が上がりました。力余って尻もちつく子、勝ち組に代る子と勝負に翔る子どもたちを見て喜ぶ大人達と、総勢33名の綱引きでした。

伏木神社しめ縄練と綱引の縄練の技術を伝承し、竹之内町民は協力して綱引行事を継続して行きます。